

私がまだカトリックに改宗しなかつた或のこと、金子大栄（現在は多分竜谷大学の名譽教授と思う）といふ坊さんのお説教を聞いた事が



私がまだカトリックに改宗しなかつた或のこと、金子大栄（現在は多分竜谷大学の名譽教授と思う）といふ坊さんのお説教を聞いた事が

自分が人物評価をされてしまった

というのである。

つい先日私はカトリック新聞の「燭台」欄で一信者の寄稿文を読んですつかり考へさせられた。それは、「ある中年の婦人がカトリックの教

えを乞うべくはじめて教会というものを訪れたと

き最初にその人の目にふれたものは聖堂の前に乱雑に脱ぎ散らされたおびただしい履物の群だった。それを見ただけで幻滅を感じ教えを聞こうという意欲を失い、そのまま立去つて、以後どんなに勧められても決して再び教会の門をくぐろうとはしなかつたのである。ただ履物をきちんと揃えてなかつたというだけで、せっかくの貴い

カトリックの教えはキリスト様の教えでありどんな民族にも国民にも受入れられる性質のものである。それがカトリックの教えのよいところである。そしてどんな民族も国民もそれぞれのよい習慣や礼儀をそのまま保ちながら、その上にこの教えを信ずることが出来るのである。それどころか日本人は日本人としての良さや他國民のもつてない長所をそのまま保つた方がかえって理想的な

あなたがその塘徒の中の数人が不用意に脱いだ師の下駄の有様を見て、偉い先生が來てくれるというので、村中の塘徒を集めて待っていた。ところがその塘徒の中の数人が不用意に脱いだ師の下駄の有様を見て、伟い先生が來てくれるというので、「金子大栄」という人は大した坊さんではないね」と、ヒヒン話してい

るのを耳にした。下駄の脱ぎ方で師

はまだカトリックに改宗しなかつた或のこと、金子大栄（現在は多分竜谷大学の名譽教授と思う）といふ坊さんのお説教を聞いた事が

自分が人物評価をされてしまった

というのである。

つい先日私はカトリック新聞の「燭台」欄で一信者の寄稿文を読んですつかり考へさせられた。それは、「ある中年の婦人がカトリックの教

えを乞うべくはじめて教会というものを訪れたと

き最初にその人の目にふれたものは聖堂の前に乱雑に脱ぎ散らされたおびただしい履物の群だった。それを見ただけで幻滅を感じ教えを聞こうという意欲を失い、そのまま立去つて、以後どんなに勧められても決して再び教会の門をくぐろうとはしなかつたのである。ただ履物をきちんと揃えてなかつたというだけで、せっかくの貴い

カトリックの教えはキリスト様の教えでありどんな民族にも国民にも受入れられる性質のものである。それがカトリックの教えのよいところである。そしてどんな民族も国民もそれぞれのよい習慣や礼儀をそのまま保ちながら、その上にこの教えを信ずることが出来るのである。それどころか日本人は日本人としての良さや他國民のもつてない長所をそのまま保つた方がかえって理想的な



古屋司教認可
部 10 円
年 100 円
事務所
河原町教会主任
丸山神父

私がまだカトリックに改宗しなかつた或のこと、金子大栄（現在は多分竜谷大学の名譽教授と思う）といふ坊さんのお説教を聞いた事が自分的人物評価をされてしまった

というのである。

つい先日私はカトリック新聞の「燭台」欄で一信者の寄稿文を読んですつかり考へさせられた。それは、「ある中年の婦人がカトリックの教

えを乞うべくはじめて教会というものを訪れたと

き最初にその人の目にふれたものは聖堂の前に乱雑に脱ぎ散らされたおびただしい履物の群だった。それを見ただけで幻滅を感じ教えを聞こうという意欲を失い、そのまま立去つて、以後どんなに勧められても決して再び教会の門をくぐろうとはしなかつたのである。ただ履物をきちんと揃えてなかつたというだけで、せっかくの貴い

カトリックの教えはキリスト様の教えでありどんな民族にも国民にも受入れられる性質のものである。それがカトリックの教えのよいところである。そしてどんな民族も国民もそれぞれのよい習慣や礼儀をそのまま保ちながら、その上にこの教えを信ずることが出来るのである。それどころか日本人は日本人としての良さや他國民のもつてない長所をそのまま保つた方がかえって理想的な

が外国人や外人司祭に接する信者の中には、日本人らしい良い話しかりで見かける。異教徒はこうう信者を見たらきっと「バター臭い奴だ」といつ顔をしかめて軽蔑するにちがいない。そしてその結果カトリックの教えの良さと偉大さまで見捨ててしまうだろう。

人間というものはそれほど容易に外に現われた僅かな事で、その本質まで誤まつて判断してしまう傾きがある。この点で私共はもっと日本古来のよい習慣や礼儀作法を見直し大切にしたいものである。日本の

い。しかし信者一人々々のほんの一寸した不始末のために教えが誤解され、救われかかった一つの靈魂は手の届かないところへ流れ去つてしまつたのである。いやもつと多くの靈魂が救われなかつたかも知れない」というのである。

カトリックの教えはキリスト様の教えでありどんな民族にも国民にも受入れられる性質のものである。それがカトリックの教えのよいところである。そしてどんな民族も国民もそれぞれのよい習慣や礼儀をそのまま保ちながら、その上にこの教えを信ずることが出来るのである。それどころか日本人は日本人としての良さや他國民のもつてない長所をそのまま保つた方がかえって理想的な

が外国人や外人司祭に接する信者の中には、日本人らしい良い話しかりで見かける。異教徒はこうう信者となるのであり一派なキリストの神秘体の一員となるのであり、

信者が日本人らしさを十分に發揮したとき世界中の最もよいカトリック教会全体にも貢献するのである。つまり私共が日本人としての良さを十分に發揮した信者となることが、普遍性をもつ母なる教会にとって必要なのである。

あたかもオーケストラの各々のパートが一人の共通の指導者のもとに、夫々異なる音色を出して自分の特色を最大限に發揮したとき、素晴らしいシンフォニーをかもし出す事ができるように。

トが一人の共通の指導者のもとに、夫々異なる音色を出して自分の特色を最大限に發揮したとき、素晴らしいシンフォニーをかもし出す事ができるように。



長浜教会の獻堂式

古屋司教司式の下に五月十三日（日曜）長浜教会の獻堂式が行われた。

京都教区の司教様と

信者の皆様へ

此度京都の古屋司教様が昨年北ドイツに起つた風水害の罹災者救済の為、自發的に貴教区の信者さん達に呼びかけ募金して私に送つて下さいました事を厚く御礼申し上げます。貴教区の信者数約一万五千人余りと云う事を考えて見ますと、ドイツのお金に換算して四千五〇〇マルクに達する献金は相当な比率であります。此の献金は最も被災の大きかつた二つの教区、即ちオスナブリュックとヘルデスハイムの司教様に廻しましよう。何卒我達の深い感謝をお受け取り下さい。

五月十七日、ケルン（ドイツ）にて、カルディナル・フリングス

お忙がしい司教様

3 (日) 名古屋司教祝聖式 参列

8 ~ 13 長崎巡礼 廿六聖人列聖百

14 (木) 新潟司教祝聖式 参列

17 (日) 坂本教会 堅信 説教

18 (月) 聖要会新築修道院祝別式

21 (木) 奈良カトリック幼稚園 母の会 お詫

24 (日) 於、長崎 国鉄カト研総会 出席 ミサ

29 (金) 於、唐崎 メリノール宣教会創立記念日集り出席

30 (土) 夜 舞鶴にて講演会

1 (日) 西舞鶴教会 堅信 説教

東舞鶴教会 堅信 説教

6 月

日本26聖人百年記念

巡礼団雨の中長崎へ出発

既報巡礼団三十一名の一行は前日の五月二十六日河原町教会に集合、当日は市内見物をして信愛幼稚園に宿泊した。

五月二十七日当日はあいにくの雨であつたが予定通り午前八時半から行われた司教ミサに出席、古屋司教

様から激励の言葉を受け、十時過ぎ多数の信者達に見送られ河原町、山科、衣笠を始めとする各教会青年会有志約百五十人の先導によつて伏見教会に向かって出発した。

途中カトリック看護協会京都支部会長井上姉他三名が救護にあつた。十一時半ずぶぬれの一行は伏見教

大祭参列の為、京都教区を代表し、左記の如く古屋司教様を巡礼団長として、指導司祭藤堂神父（河原町）世話係岡本鶴子（河原町）細

レジナ会（京都カトリック婦人連合）

日本二十六聖人列聖百年記念大祭参列

川千枝子（河原町）奥原志津（河原町）金野寿美子（九条）大幸春枝（高野）鈴木俊子（伏見）等五十三名が参加した。

一、第一コース（参加者十七名）

京都—車中一泊—長崎・一泊—

記念大祭参列—車中一泊—京都

二、第二コース（参加者三十六名）

京都—車中一泊—長崎・一泊—島原—三角経由—阿蘇—別府—一泊—汽船—一泊—神戸経由—京都

◎日程

第一日 六月八日（金）京都駅発

二十時、車中一泊

第二日 六月九日（土）午十二時四十五分長崎駅着、バスにて長崎市内観光—午後五時三十分

○分浦上教会にてミサに与

る。ミサ後純心学園に一泊

第三日 六月十日（日）午前九時午後一時出発、バスにて小浜温泉経由、雲仙公園観光

午後三時半有意義な一日を終業式参列



伝道者の集り

第一時間半にわたり詳しい御話があつた。

若葉齋の五月二十二日午前十時三十分から善き牧者の運動本部二階にて伝道者の集りが開かれた。

京都市内と府下より十七名の伝道者が集り、ヒューズ神父様によつて始業の祈り後ドミニコ会エグリ神父様の公会議に就ての御話があつた。

内容は公会議の歴史、今年の十月に開かれる公会議の意義、運営問題

午後一時より聖時間と默想を行いその間丸山神父様の御説教と告解が行われた。

午後二時からヒューズ神父様を囲んで討論会が行われ、当面の諸問題特に布教活動の打開について活発な意見の交換を行つた。

会に到着、婦人会手製のライスカレー、サンディッシュによって腹ごしらえをし、十二時半伏見教会所属信者アシジのフランシスコ古谷稔、タルチジオ油野壯一、洗者ヨハネ辰巳正雄氏等三人の道案内により高槻教会に向い再び雨の中を出発、午後五時十分第一日の予定地に無事到着し十時三三分より汽車にて別府に至る。

途中熊本駅（十一時三十五分）に渡る、三角駅（十時十五分）より汽車にて島原港八時五〇分、雲仙発バスにて島原港に至る。此處より阿蘇火口の観光約二時

十七時二一分（別府着）阿蘇駅発五時四五分（十七時四五分）にて別府に至る（午後九時十分）別府一泊

午後六時三〇分頃、旅館「ことぶき」に宿泊一泊本十二時二分—十三時五三分、十四時十三分「準急」

河原町教会に集り、巡礼団の為の御

ミサ（藤堂師）にあづかり午後八時

雄飛で勇躍長崎に向つた。九日十

時四七分無事長崎に到着、途中市

内見学を兼ねて、宿舎にあてられた

純心女子学園に向つた。同学園で小

憩の後、午後五時半から浦上天主堂

で挙げられた記念莊嚴ミサ（松岡司

教）にあづかった。

メキシコ、スペインの巡礼団の

他、国内各地よりの巡礼団、地元信

者でさしも広い大聖堂も立錐の余地

のない程の盛況であった。

純心にて夕食後二十六聖人殉教の

聖地西阪まで約五キロの道を降りし

きる雨の中を提灯行列に参加（有志のみ）、同日純心女子学園に宿泊、翌

十日は朝六時半の学校のミサにあづ

られた記念莊嚴ミサ（メキシコ国外宣教會總長エスカラント司教）にあ

づかり、イエズス会管区長アルベ師

の説教に胸を打たれた。その後西阪

で行われた二十六聖人記念碑除幕式

に参列した。

その間メキシコ巡礼団から聖人ゆ

かりのいちぢくの木の贈呈、スペイ

ン大使の献花等があり一層感慨を深めた。

記念碑は横十七米、高さ五・五メ

の台石に十字形にはめこまれたブロ

ンズの見事な二十六聖人の像で、設

計は早大教授今井兼次氏、制作は船

越やすたけ氏の力作によるもので殉

教の丘からは長崎市を一望のものと

眺められる。

世紀の大式典に京都から来るばる

参加することの出来た事を感謝し、

巡礼の甲斐があつたと同喜び合つた。

午後バスで帰途につき、雲仙に



マリア・フェレンツ夫人帰天

レンに手紙を書かれ、いつもの通り就寝された

が夜中に突然主に召されたので

ある。

シスターにあてた手紙に「何時も変らぬ貴女のお祈りと生徒さん達の親切

なお祈りを感謝しております。私は

ずっとと気分もよくなりました。今家

の庭はすべての花が開き始め美しく

なりました。あなたにも見せたいと

思いますが余り遠すぎるでの残念で

す。しかし間もなく私達は天国で会

うことになるでしょう。祈りの中に

愛情をこめて、母より

と書いてあつたものが最後のものとなつた。

シスター・メリーヘレンは一昨年

夏特別休暇を得て帰米され久しう振り

に親子対面をされたが、帰日後

「母は幸福な死を迎えることが出来

る様に、いつも聖ヨゼフにお祈りを

しておりました。」

と語つておられる程夫人は熱心な

信仰の持主であった。

（写真説明）右上からシスター・ヘレン、母堂、左上から、令嬢、叔母

京都で働いている娘のシスター・ヘレン、母堂、左上から、令嬢、叔母

京都で働いていた。

聖テレジア黙想の家

京都宇治市に

東京の男子カルメル会は数年前から黙想の家を開き多くの人々に愛用されてきた。この度京都にも同じく目的はカルメル修道会の中にはぐくまれて来た神と神の御母聖マリア

この「黙想の家」の収容人員は全部個室で二十五名から三十名まで。開かれるのは本年の七月半ばかりの予定。

宇治市木幡字赤塚65番地にある黙想の家は、京阪宇治線の六地蔵駅及び国鉄奈良線の木幡駅より数分の高い丘の上に位置し、至極閑静な場所で、一日五百円の割で自由に申込むことが出来る。

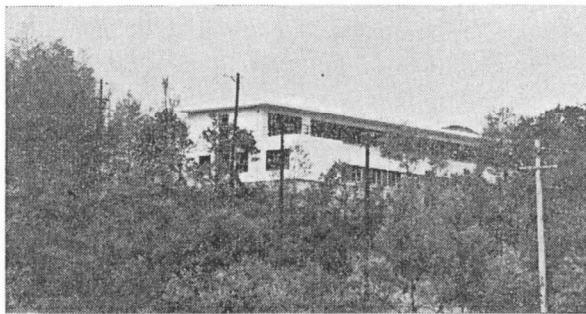
団体の黙想の為には指導司祭を行ることが望ましいが、希望に応じて同会の司祭が指導することも出来る。司祭の為には五つの祭壇が準備されている。

黙想は男女別又は一緒にを行うことも出来る。準備の都合上前もつて連絡をとる事。

電話 宇治八五〇三番。

教会だより

西院のバザー



との親しさの精神を人々に伝える為に、その場所と環境を提供するためである。

人々に精神性を目ざめさせ、高め、神との親しさの現実を生き、更にその親密さを増して恩恵の開花をはかることを目的としている。

暇を見つける事のむつかしい人は一日でもよい。もし出来れば數日間でも。或は個人的に、或は団体で。例えば学生のグループとか各教会のグループとか、その他種々の団体。

数週間前からの、主任助任神父を中心としたバザー委員会の計画、準備活動が此の日まさに花と実り、その整然たる組織、円滑なる運営、

お昼寝から売收され、ラッキー・チケットを持って鶴淵さんと記念撮影、かくして百名の乳幼児施設の為の西院バザーは、「我が幼な兒の一

人をうくる者は我をうくるなり」と御言葉の精神により挙げられた無数の寛大な援助、愛の奉仕と協力、準備及び参加者の熱意と祈りをもって大成功の中に幕を閉じた。

九条教会に

スカウト誕生 上級ガール



九条カトリック教会付属京都支部第二十三回ガールスカウトより、上級スカウト第二十三回が五月二十六日誕生しました。マリア様のお恵みと皆様方の温かい御支援のおかげと感謝致しております。入団式はこの日午後四時半より九条カトリック教

信者求道者保育園父兄の仲間は、当日延べ五千名を超える盛会をもたらした。食堂部のおすし、うどん、みつ豆は売切れ御礼の札が層すぎにかけられ、海外有志の寄贈による舶来アカセサリーは、開始より終了後に至る迄蜂の巣の如く、大丸ならざる小丸デパートも大繁昌、三角くじの主婦のコーナーは正午前に店仕舞、人形売場はたちまち消えて了つた。此の日のバザー協力の為出張又は出品した諸店もすばらしい売れ行き、ゲーム会場も大賑い、野外劇場ではアトラクションとして保育園児の歌遊戯

フランシス・カフリーラー師、休暇の為帰米、ライアン・ヒューズ師カフリーラー師不在間教区の仕事を代行、フランシス上田佳夫師、衣笠教会助任、ロバート・ダンリー師、彦根教会助任、テオドール・クシマン師、津教

写真説明：聖堂内で約束をするスカウト達

松阪カトリック教会では、聖母月の

“聖母まつり”盛大裡に終る

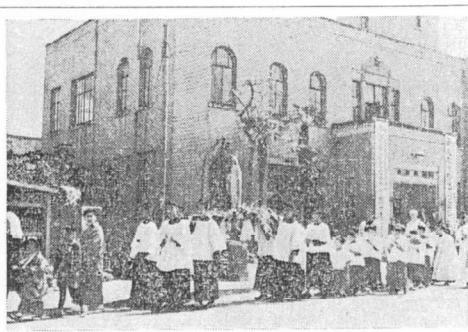
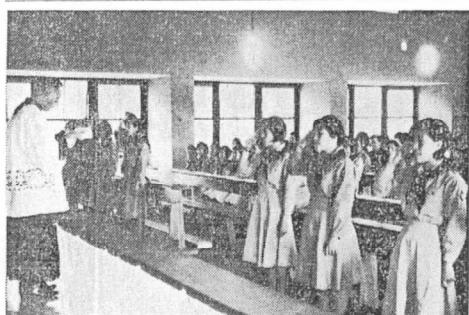
本行事に山科教会の松田神父様をはじめ同信者、海星高校ラブスバンド、隣接教会教区の皆様の御協力をいただきました事を本紙を通じて感謝いたします。

松阪カトリック教会 松阪聖母まつり事務局信者一同 レオ・スタインバッカ

今年は特に地元松阪市、商工会議所、商店連盟、地元中部日本新聞社などの協賛もあり、五月の「母の日」最大の行事として街中の注目を集め、布教面に活気をねびる成果をもたらした。

松田神父による「人類の母、聖母を賛美、仁慈、甘美にまします聖母を賛美、一人人々が誰でも持っている母の心からの祝福をいただいで嚴肅なベネディクションにあずかりました。この後寸劇、ゲーム、合唱等で星高校生のブラスバンド、聖母まつりの歌に合わせて、揃いのはづ

え、一人人々が誰でも持っている母の心からの祝福をいただいで厳肅なベネディクションにあずかりました。この後寸劇、ゲーム、合唱等で星高校生のブラスバンド、聖母まつりの歌に合わせて、揃いのはづ



第二主日（母の日）を恒例の“聖母まつり”として、今年も盛大に挙行された。当日は絶好のまつり日和となり、教会では聖母と幼きイエズスの像を「みこし」として飾りつけ、諸種の旗をかかげ、聖母の行列がはじめられた。

松田神父による「人類の母、聖母を賛美、仁慈、甘美にまします聖母を賛美、

善き牧者のパンフレット

新らしくパンフレットが出来ました。

布教の為、社会を明るくする為、お互いに幸福を見つける為、ご利用下さい。

㉔ 近代人への助言 十円
㉕ 悪い考え方 十円

既刊のパンフレット二十二種類ありますから御入用の方は「善き牧者」にお問い合わせ下さい。

